

平成28年度

予算のあらまし

目次

- 1. 予算規模…………… 1
- 2. 予算の特徴
- 3. 一般会計…………… 2
- 4. 特別会計…………… 3
- 5. 一般会計歳入・歳出構成比
- 6. 予算額等の推移…………… 5
- 7. 平成28年度の主要事業…………… 7
- 8. 太田市の家計簿
 - ～太田市を一般家庭に例えたら～… 9
 - ～他の“まち”との比較～…………… 10

太田市総務部財政課

平成28年度太田市予算

一般会計当初予算

793億8,000万円（前年度比6.3%減）

総額1,303億1,990万円

1. 予算規模

（単位：千円・%）

会計区分	H28当初予算額	H27当初予算額	比較
一般会計	79,380,000	84,700,000	▲6.3
特別会計	43,495,879	42,247,448	3.0
水道事業会計	—	6,878,082	皆減
下水道事業等会計	7,444,021	6,952,833	7.1
合計	130,319,900	140,778,363	▲7.4

※水道事業会計は、平成28年度より群馬東部水道企業団へ移行のため皆減

2. 予算の特徴

（1）昨年度に次ぐ大規模予算

一般会計の予算規模は793.8億円で、前年度に比べて6.3%の減となりましたが、過去二番目に大きい予算となりました。

（2）堅調な市税収入と市債の縮減

緩やかな景気回復を受け、市税収入は前年度比1.1%増となる404.5億円を見込みました。

一方で、市債は前年度比50.3%減の48.7億円とし、将来負担の軽減にも配慮した予算としました。

（3）新市民会館、市美術館・図書館がオープン

平成28年度内の完成を目指して引き続き工事を進めます。管理費を含めた事業費は、新市民会館が5.5億円、市美術館・図書館が2.8億円となっています。

（4）生活困窮者等への支援

子どもや高齢者、障がい者への支援はもとより、新年度では生活困窮者向けの子どもの学習支援やフードバンク事業などにも積極的に取り組み、人にやさしいまちづくりを目指します。

（5）第10次実施計画関連事業への取り組み

市民満足度を一層向上できるよう、市民の皆様からの要望が高い道路整備事業や交通安全対策事業など、127件の政策的事業に102.1億円を計上しました。

（6）新たなまちづくりの第一歩

こどもプラッツ、おた教育プロジェクト推進事業を拡充するとともに、工業団地への企業誘致、都市計画マスタープランの策定、学校給食用の精米所整備事業を新たに行うなど、将来につながるまちづくりを進めます。

3. 一般会計

【歳入】

(単位：千円・%)

区 分	H28当初予算額	H27当初予算額	比 較
市税	40,447,343	40,021,606	1.1
地方譲与税	720,001	720,001	0.0
地方消費税交付金	3,989,000	3,640,000	9.6
地方交付税	1,600,000	1,740,000	▲8.0
国庫支出金	11,424,374	11,704,076	▲2.4
県支出金	5,647,127	5,931,765	▲4.8
繰入金	2,615,901	2,633,289	▲0.7
（うち財政調整基金）	(2,200,000)	(2,200,000)	(0.0)
（うち減債基金ほか）	(415,901)	(433,289)	(▲4.0)
市債	4,868,500	9,802,900	▲50.3
（うち通常債）	(4,332,500)	(9,189,900)	(▲52.9)
（うち臨時財政対策債）	(536,000)	(613,000)	(▲12.6)
その他	8,067,754	8,506,363	▲5.2
合 計	79,380,000	84,700,000	▲6.3

●通常債とは、建設事業に充てる地方債を意味します。

●その他の内訳は、諸収入3,840,417千円、使用料及び手数料1,881,007千円、分担金及び負担金1,572,374千円などです。

【歳出】

(単位：千円・%)

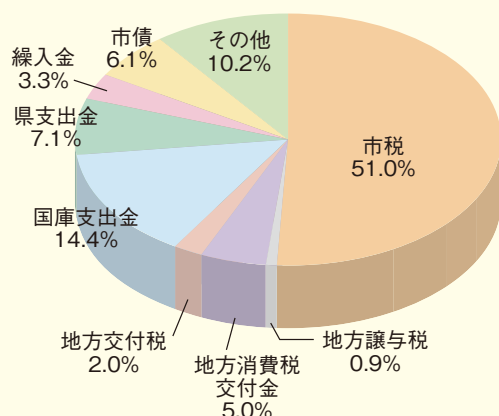
区 分	H28当初予算額	H27当初予算額	比 較
議会費	471,031	516,391	▲8.8
総務費	9,240,139	16,276,539	▲43.2
民生費	30,016,402	27,971,334	7.3
衛生費	6,140,882	5,811,401	5.7
労働費	241,241	281,195	▲14.2
農林水産業費	1,570,743	1,534,782	2.3
商工費	2,677,353	2,715,132	▲1.4
土木費	8,779,074	8,013,115	9.6
消防費	3,402,258	3,783,802	▲10.1
教育費	8,412,056	9,596,599	▲12.3
公債費	8,326,820	8,097,600	2.8
（うち通常債元金）	(5,648,917)	(5,561,997)	(1.6)
（うち臨時財政対策債元金）	(1,855,092)	(1,649,525)	(12.5)
（うち利子ほか）	(822,811)	(886,078)	(▲7.1)
その他	102,001	102,110	▲0.1
合 計	79,380,000	84,700,000	▲6.3

4. 特別会計

(単位：千円・%)

区 分	H28当初予算額	H27当初予算額	比 較
国民健康保険	26,181,070	25,519,333	2.6
住宅新築資金等貸付	10,790	10,511	2.7
後期高齢者医療	1,883,261	1,875,917	0.4
八王子山墓園	229,629	78,964	190.8
介護保険	14,913,736	14,499,189	2.9
太陽光発電事業	277,393	263,534	5.3
合 計	43,495,879	42,247,448	3.0

5. 一般会計歳入・歳出構成比



① 歳入

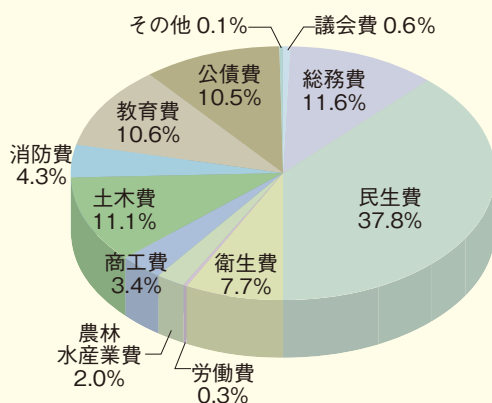
収入の約半分が、市民の皆さんや会社が納めてくれる「市税」でまかなわれているよ。
市の借金である「市債」が大幅に減って、将来負担も軽くなっているよ。



	H28	H27	比較 (千円)
市税	40,447,343	40,021,606	425,737
地方譲与税	720,001	720,001	0
地方消費税交付金	3,989,000	3,640,000	349,000
地方交付税	1,600,000	1,740,000	▲140,000
国庫支出金	11,424,374	11,704,076	▲279,702
県支出金	5,647,127	5,931,765	▲284,638
繰入金	2,615,901	2,633,289	▲17,388
市債	4,868,500	9,802,900	▲4,934,400
その他(※1)	8,067,754	8,506,363	▲438,609
合 計	79,380,000	84,700,000	▲5,320,000

(※1) H28の内訳：諸収入3,840,417千円、使用料及び手数料1,881,007千円、分担金及び負担金1,572,374千円など

② 歳出 [目的別]



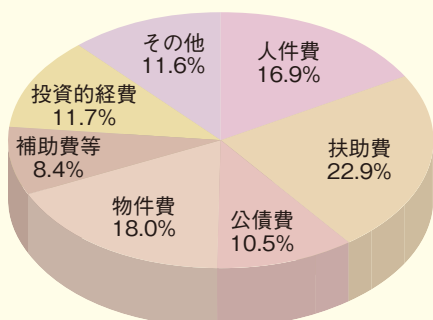
総務費の減は、大型事業の影響だね。
教育費が大きく減っているのは、
文化施設と認定こども園にかかる費用が、
総務費と民生費に動いているから
なんだよ。



	H28	H27	比較 (千円)
議会費	471,031	516,391	▲45,360
総務費	9,240,139	16,276,539	▲7,036,400
民生費	30,016,402	27,971,334	2,045,068
衛生費	6,140,882	5,811,401	329,481
労働費	241,241	281,195	▲39,954
農林水産業費	1,570,743	1,534,782	35,961
商工費	2,677,353	2,715,132	▲37,779
土木費	8,779,074	8,013,115	765,959
消防費	3,402,258	3,783,802	▲381,544
教育費	8,412,056	9,596,599	▲1,184,543
公債費	8,326,820	8,097,600	229,220
その他(※2)	102,001	102,110	▲109
合計	79,380,000	84,700,000	▲5,320,000

(※2) H28の内訳：諸支出金2,000千円、予備費100,000千円など

③ 歳出 [性質別]



新市民会館などの
大きな建設工事が一段落するので、
投資的経費が減っているよ。



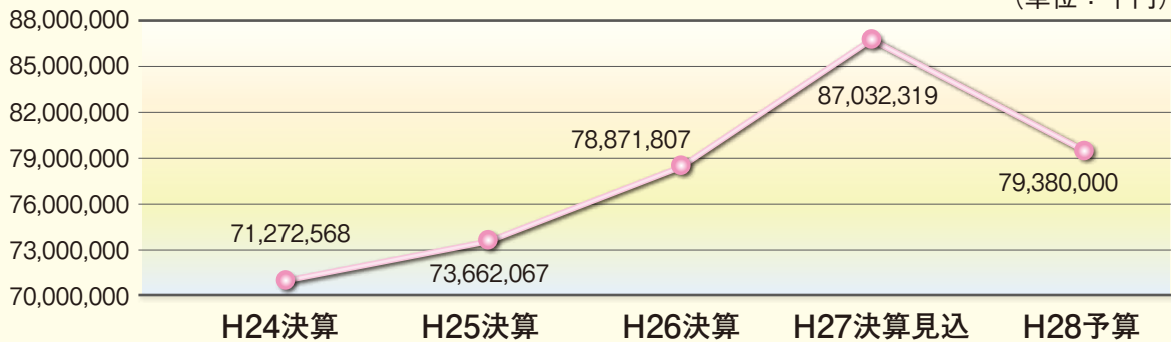
	H28	H27	比較 (千円)
人件費	13,422,847	14,139,592	▲716,745
扶助費	18,155,201	16,774,825	1,380,376
公債費	8,325,820	8,096,575	229,245
物件費	14,324,920	13,569,620	755,300
補助費等	6,654,818	8,216,112	▲1,561,294
投資的経費	9,299,472	15,197,342	▲5,897,870
その他(※3)	9,196,922	8,705,934	490,988
合計	79,380,000	84,700,000	▲5,320,000

(※3) H28の内訳：繰入金6,157,571千円、貸付金2,436,856千円、維持補修費340,680千円など

6. 予算額等の推移

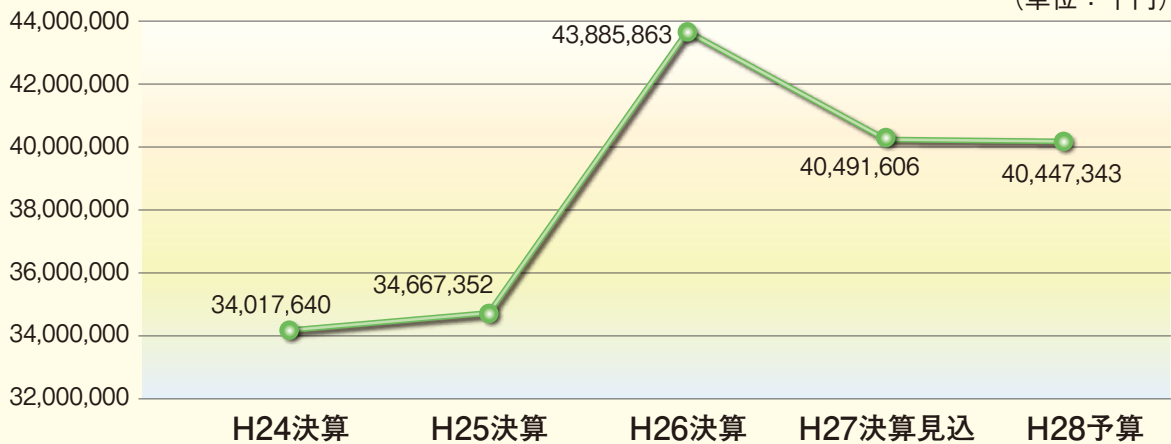
① 歳出額（一般会計）の推移

(単位：千円)



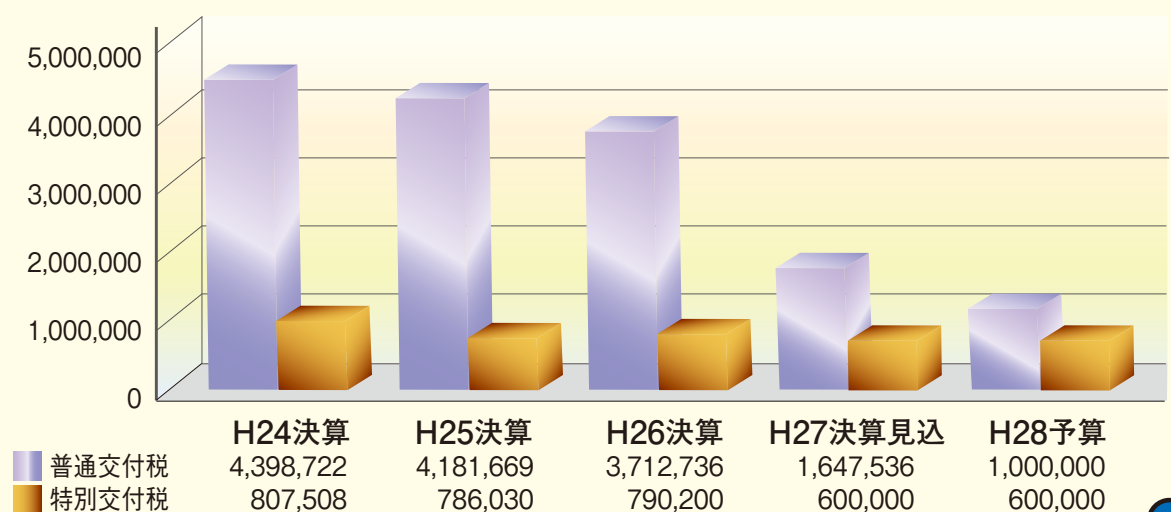
② 市税の推移

(単位：千円)

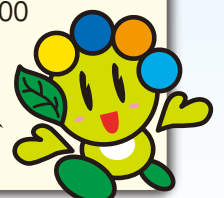


③ 地方交付税の推移

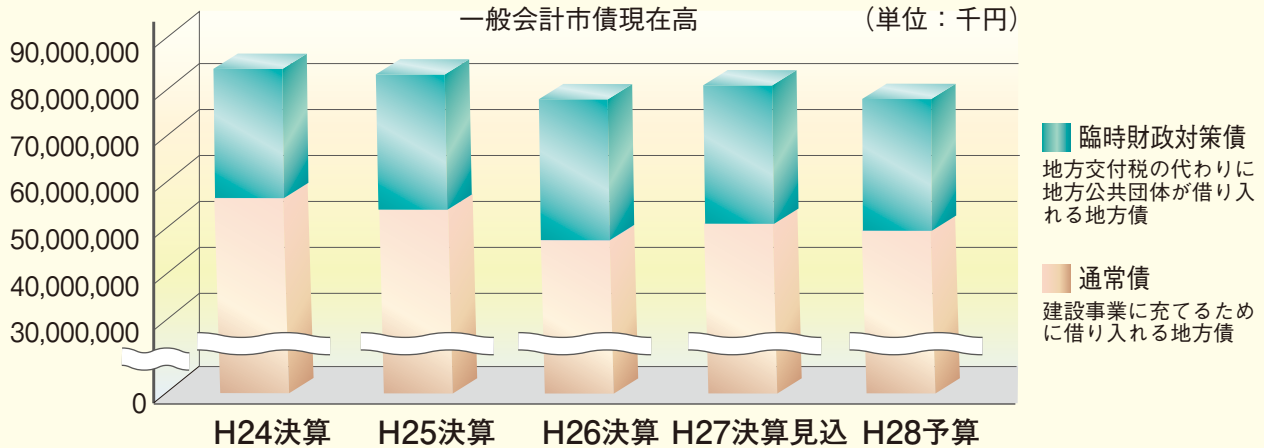
(単位：千円)



市税が増えて、地方交付税が減っているね。これは太田市が国からの援助がなくてもやっつけてける「元気なまち」になっているということなんだよ。



4 市債現在高等の推移



区分	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算見込	H28予算
一般会計					
通常債	54,606,321	51,045,861	44,457,559	48,306,516	46,990,099
臨時財政対策債	27,306,765	29,553,808	30,956,013	29,947,632	28,628,540
合計	81,913,086	80,599,669	★75,413,572	78,254,148	75,618,639

★平成26年度に24.6億円程度の繰上償還を行ったため、市債の現在高が大きく減っているよ。27年度は増えるけど、28年度はまた減っているね。いいね！



区分	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算見込	H28予算
公営企業会計等					
水道事業会計	17,662,348	16,923,333	15,898,274	14,868,397	—
下水道事業等会計	31,383,456	30,712,494	29,768,182	29,001,139	28,492,560
特別会計	330,986	48,972	70,965	62,276	203,441
土地開発公社長期借入金	2,145,524	2,127,082	124,275	50,825	718,176
合計	51,522,314	49,811,881	45,861,696	43,982,637	29,414,177

※特別会計は、住宅新築資金等貸付、八王子山墓園の合計

5 財政健全化判断比率の推移

財政健全化判断比率とは、自治体の財政破たんを未然に防ぎ、危険な兆候がある場合には早期、かつ、計画的に健全化を図るための指標として、平成19年度決算から導入されています。太田市はいずれも「財政再生基準(赤信号)」、「早期健全化基準(黄信号)」を下回っており、なおかつ、数値も改善されています。

区分	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	—	—	—	—	11.37%	20.0%
②連結実質赤字比率	—	—	—	—	16.37%	30.0%
③実質公債費比率	9.0%	8.4%	7.7%	7.5%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	98.8%	93.2%	86.8%	65.8%	350.0%	—

- ①実質赤字比率 自治体のメインの会計である一般会計等の実質収支の赤字額が標準財政規模(地方税や地方交付税等の使い道の定められていない財源の大きさのことです。)に占める割合を指しています。
- ②連結実質赤字比率 自治体の全会計(=企業会計等を含む)の赤字・黒字を合算した結果赤字があった場合に、その額が標準財政規模に占める割合を指しています。
- ③実質公債費比率 一般会計等が負担する1年あたりの借金返済額(企業会計等+一部事務組合等の分を含む)が標準財政規模に占める割合を指しており、実質的な借金返済負担の重さを示します。
- ④将来負担比率 一般会計等が将来負担すべき負債(=企業会計等+一部事務組合等+地方公社・第三セクター等の分を含む)が標準財政規模の何倍あるかを指しています。

7. 平成28年度の主要事業

◎ 新たな太田市の顔づくり



	(単位：千円)
①新市民会館建設事業（周辺整備含む）	497,655
②市民会館管理運営費	209,172
③市美術館・図書館管理運営費（図書購入費含む）	280,238
④（仮称）太田駅北口駅前駐車場整備事業	96,450
⑤太田駅南口地区市街地再開発補助事業	1,140,300

① 教育文化の向上



	(単位：千円)
①精米所整備事業	43,600
②藪塚本町南小学校大規模改修事業（外壁・トイレ等）	150,000
③運動公園野球場建設事業	150,000
④第3子以降子育て支援事業（保育料減免等含む）	310,572
⑤おおた教育プロジェクト推進事業	105,130
⑥（仮称）藪塚本町認定こども園建設事業	264,599

※④の事業には、保育料無料化による歳入の減免分101,456千円が含まれています。

② 福祉健康の増進



	(単位：千円)
①子どもの学習支援事業	5,000
②フードバンク事業	9,565
③新田第一保育園大規模改修事業（屋根・外壁等）	80,000
④高齢者総合福祉センター改修事業（屋根・外壁等）	48,000
⑤こどもプラッツ推進事業	90,000
⑥市民健康診断事業	534,527

③ 生活環境の整備



	(単位：千円)
①旧第一老人福祉センター解体事業	28,566
②消防隊員用防火衣等更新整備事業	13,000
③し尿処理施設等基幹整備事業	588,396
④交通安全施設整備事業	111,038
⑤河川水路新設改良事業（七ヶ村用水路・排水対策等）	365,000
⑥都市計画道路整備事業（無電柱化推進事業）	180,000



4 産業経済の振興

(単位：千円)

①地方創生交付金事業 (シティプロモーション認定・空き店舗利活用・創業支援)	9,000
②八瀬川イルミネーション実行委員会負担金	15,000
③県営土地改良事業等負担金 (滑川排水路整備事業等)	143,989
④多面的機能支払交付金	54,624
⑤産学官連携推進事業 (ものづくり研究機構運営費補助金等)	80,791
⑥勤労者融資及び商工業金融対策事業	2,448,492

5 都市基盤の整備

(単位：千円)



①都市計画総務費・各種計画策定委託事業 (都市計画マスタープラン・立地適正化計画等)	19,000
②都市計画道路整備事業 (東部幹線・西部幹線・1級50号線)	250,000
③道路新設改良事業 (市内道路整備)	250,000
④幹線道路整備事業 (2級62号線等)	243,980
⑤(仮称) 太田スマートインターチェンジ整備事業	421,000
⑥市営住宅建設事業 (鳥之郷第2期建設工事等)	369,952

6 行財政の推進

(単位：千円)



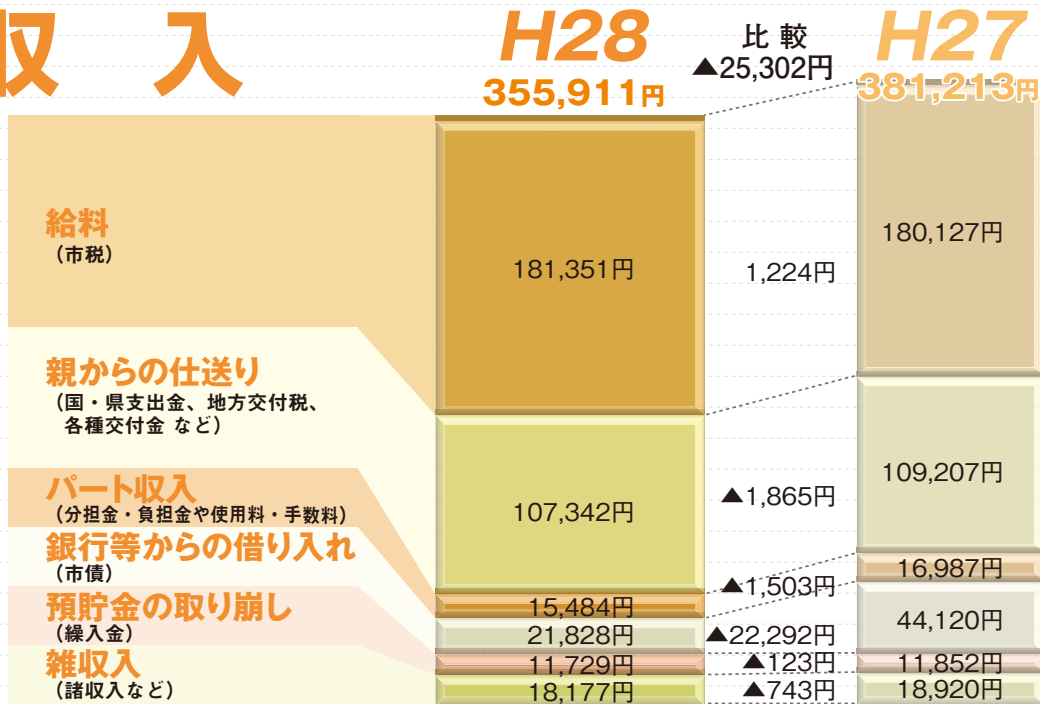
①ふるさと応援寄附金事業	42,101
②南ふれあいセンター改修事業 (内装・照明・トイレ等)	30,000
③毛里田行政センター改修事業 (エレベーター・屋根等)	25,000
④1%まちづくり事業	150,000
⑤生品行政センター改修事業 (屋根・外壁等)	20,000



8. 太田市の家計簿

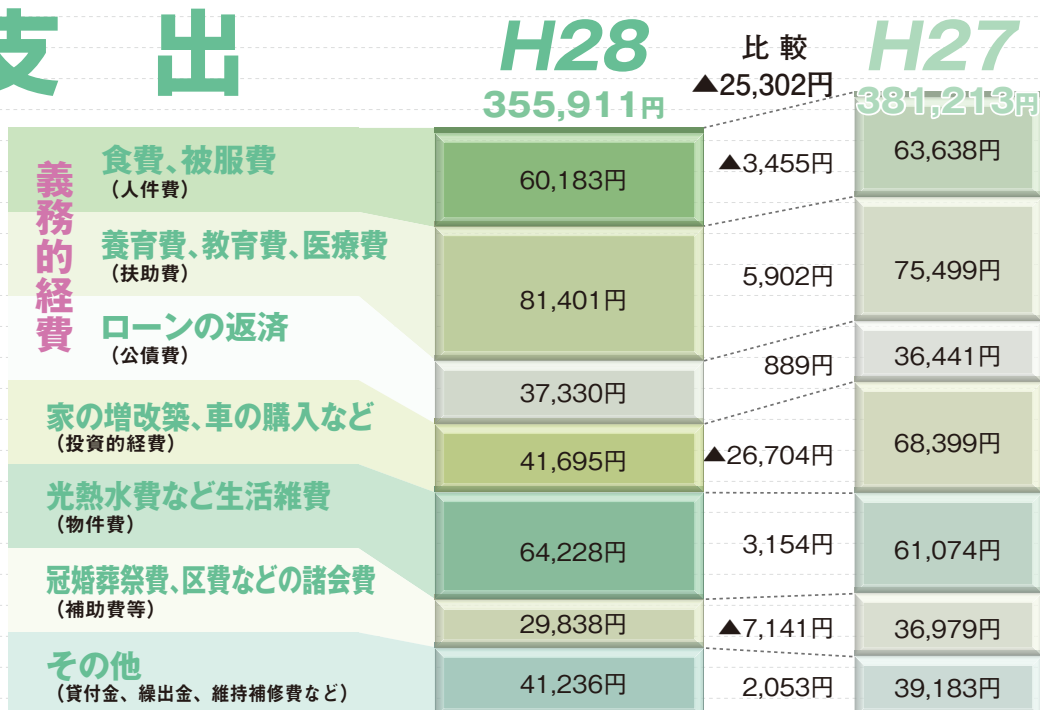
太田市を一般家庭に例えたら

収入



前年度と比べると、家計の規模が25,302円減りました。「給料」が増えており、景気の良さが反映されています。たくさんお金のかかる工事等が終わるので、「銀行等からの借り入れ」が減っています。

支出

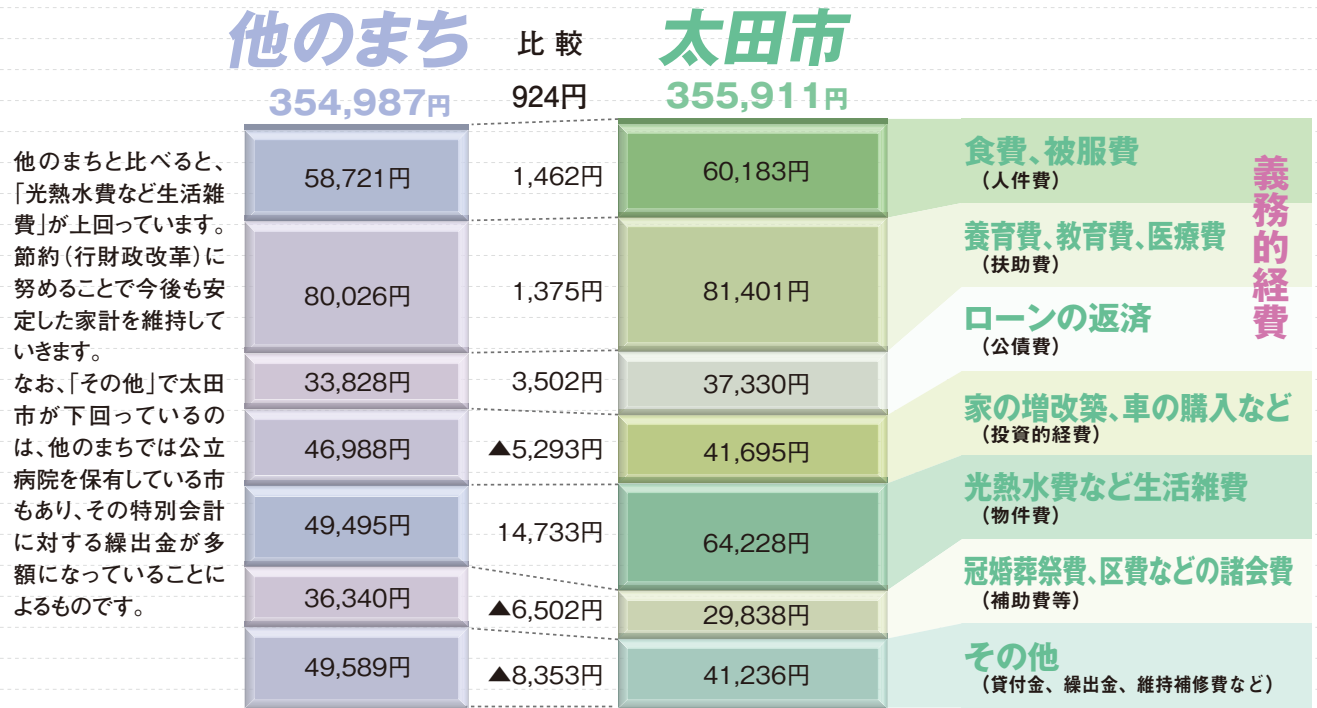
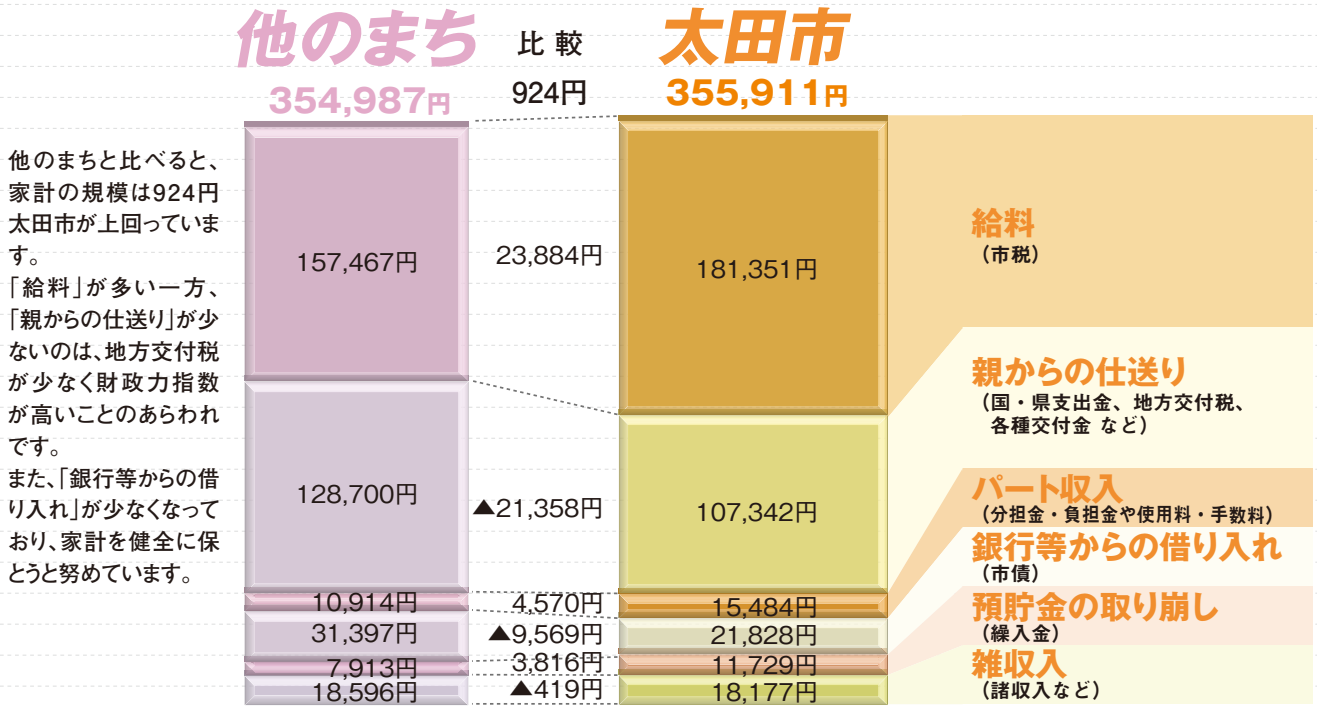


前年度と比べると、主に子どもにかかる費用が増えるので、「養育費、教育費、医療費」が増えています。新しい施設ができあがるので、「家の増改築、車の購入など」が減り、反対に「光熱水費など生活雑費」が増えています。

太田市の平成28年度一般会計予算を身近に感じていただけるように、「太田市の家計簿（市民一人あたり）」に例えてお知らせします。

平成28年度当初予算額793億8千万円を人口223,033人（H28.1月末現在）で割ると1ヶ月355,911円の家計でやりくりする家庭に例えることができます。

他のまちとの比較



他のまち：家族構成(人口)や職業(産業構造)が似ている全国10市(特例市)の平均値とで比較してみました。
 ※比較に用いた10市：伊勢崎市(群馬県)・平塚市(神奈川県)・上越市(新潟県)・沼津市(静岡県)・富士市(静岡県)・春日井市(愛知県)・一宮市(愛知県)・四日市市(三重県)・八尾市(大阪府)・加古川市(兵庫県)

「元気なまち」おおた 製造品出荷額等全国13位

(平成26年工業統計調査速報値より※1)

「住みよさランキング」2015※2 太田市は県内で連続1位です！

太田市は県内1位
関東18位 全国87位

都市名	ランキング
太田市	87位
高崎市	184位
伊勢崎市	197位
前橋市	202位

※1 順位は、各県の速報値をもとに集計したものです。

※2 「住みよさランキング」とは

公的統計を基に、全国の市を対象にそれぞれの市が持つ“都市力”を、「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」「住居水準充実度」の5つの観点に分類し、総合評価としてランキング化したものです。(東洋経済新報社「都市データバック2015」より)

★この冊子の中にはいろいろな「おおたん」が隠れています。
全部で5箇所。探してみてください。

